

02九ハ協発第14号
令和2年11月2日

関係各位

九州ハンドボール協会
会長 加納洋二郎

「令和2年度 第41回 九州小学生親善ハンドボール大会」
の開催について（お知らせ）

深秋の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より、本協会の事業につきましては、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本協会（小学生専門部）と佐賀県ハンドボール協会は、先月より標記大会の開催について、協議を重ねて参りました。
つきましては、下記の通り、感染防止対策を施した特別な大会運営方法として開催する態度を決定したことをお知らせいたします。
なお、開催地の佐賀県ならびに九州各県での感染状況が今後さらに悪化し、大会が安全に安心して開催できないと判断される場合は、大会直前であっても中止する可能性もあることをご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

【感染防止対策として、従来の大会規模・運営方法を見直して開催する】

- 各県からの出場数を「男女1チーム」とする。
- 男女の分散開催とする。12月26日（土）男子、12月27日（日）女子
- 会場は「SAGAサンライズパーク総合体育館」のみとする。
- 代表者会議・審判会議などの諸会議は、実施しない。
- 開会式は、実施しない。
- 閉会式は、関係チームのみで簡易的に実施する。
- 選手のエントリー数を縮小する。
- 開催県（佐賀県）の近隣県チームは、可能な限り「日帰り」参加とする。
- 外部の入場者は、業者・報道などのみとし、「無観客試合」とする。
- チームに帯同し、選手の世話をする関係者の入場を認めるが、入場者数を制限する。

上記事項を記載した「大会実施要項」ならびに「宿泊要項」は、近日中に発出する。

以上